

下水道基幹施設耐震化事業（一宮市東部処理区下水道耐震化事業） 事業計画書

1 事業の位置

東部処理区 東部幹線（愛知県一宮市向山南1丁目地内～多加木5丁目地内）
東部浄化センター（愛知県一宮市多加木5丁目32番53号）

2 事業の内容

管路施設

- ・管渠の補強（管更生工法 2.35km）
- ・マンホールの補強（17基）

処理施設

- ・処理場の揚水機能、沈殿、消毒施設の耐震診断

3 補助金の算定根拠

総事業費 24.18 億円

単位：百万円

		年次計画及び年割額						
工事内容		令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	計	事業量
管路施設	東部幹線耐震化工事	440	583	489	511	245	2,268	2,354m、 17基
処理施設	東部浄化センター耐震診断	150					150	

4 事業効果

- ・上下水道耐震化計画に位置付けた、東部処理区(合流地区)の急所施設である管渠(東部幹線)の耐震化率の向上 (0.0%⇒100.0%) R12 末
- ・将来の施設統合を見据え継続使用する施設の耐震性能判明率の向上 (33.3%⇒100.0%) R12 末